

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーの「案内

- \*7月号 塩田潮「長期政権を目指す安倍首相の野望と課題」、吉川洋「日本経済の現状と課題」、渡部恒雄「オバマが狙う残り2年のレガシー外交と日本の戦略」、高原明生「習近平政権の反腐敗キャンペーンと経済外交」
- \*6月号 寺島実郎「21世紀日本の構造変化―真に問われるべきこととは何か」、伊藤元重「当面の経済動向と日本経済の課題」、三品和広「産業連鎖―どこに利益は落ちるのか」、上野泰也「今後の日本経済・市場動向をどう見るか」
- \*5月号 保阪正康「戦後70年を考える」、歳川隆雄「安倍政治が目指すもの」、河野龍太郎「2015年の日本経済の見通し」、中岡望「混迷する米國政治」

【編集後記】

安全保障関連法案が自民・公明両党による賛成多数によって衆院を通過し、9月中の成立がほぼ確実になりました。長時間の審議のなかで法案が国民の理解が得られたのかといえ、安倍首相自身が認めるように未だしの感があります。紋切り型の答弁に終始しては、真の理解は得られません。本来であれば、安全保障に対する国民の理解を高める絶好の機会であったはずであり、そのことが政権にとっても重要な課題であったはずなのですが、残念なことに、そうした認識が安倍政権とそれを取り巻く人たちには著しく欠けていたように思われます。

次号は、三浦瑠麗氏「安保法制を巡る左右の言論状況とこれからの日本」、加藤出氏「曲がり角を迎える日銀異次元緩和策と世界経済の動向」、夏季特別企画「座談会「ファシズム批判」(東洋経済新報・昭和7年3月26日号)を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2015年8月号)

2015(平成27)年8月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 山縣裕一郎 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社  
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉